

# 令和元年版 災害復旧工事の設計要領

B5判 総頁1,256頁 上製本 頒価7,350円(税込み)  
会員等<sup>\*</sup>の方は5%引きで6,980円(税込み)、会員等<sup>\*</sup>の方は発送料協会負担  
※「会員等」とは正会員(個人・団体)、賛助会員、国、都道府県及び市町村の方です。

「災害復旧工事の設計要領」(通称：赤本)は、昭和32年に初版を発行して以来、令和元年版で63版を数え、災害査定設計書作成時に幅広く活用されてきています。

災害復旧事業は、被災後速やかに復旧することが事業に携わるものの使命であり、このために、災害申請資料の重要書類である災害査定設計書を迅速かつ的確に作成する必要があります。

災害査定用歩掛は、災害査定設計書を作成するための歩掛ですが、実施設計書との乖離が生じないように、平成5年7月より土木工事標準歩掛に準拠しており、施工形態の変化や歩掛の合理化・簡素化などの変化に合わせ、令和元年度も改正しています。

令和元年版災害復旧工事の設計要領の主な改正内容は以下の通りです。

## 主な改正内容（概要）

令和元年版の主な改正内容の概要

主な内容は、以下の通り（本編中にアンダーラインを記入）。

### 1. 間接工事費の改定

- ① 新技術導入等に要する現場経費（外注経費等）の増加を踏まえ、最新の実態を反映し、全工種区分の現場管理費率を改定
- ② 下水道工事の実態を踏まえ、共通仮設費、現場管理費の施工地域区分に大都市補正を適用

### 2. 歩掛について

- ① 土工（掘削）の小規模施工の区分（5千m<sup>3</sup>未満）を新設
- ② 新規工種（1工種）
  - ・法面工（仮設用モルタル吹付工）
- ③ 日当り施工量、労務、資機材等の変動により改定を行った工種（4工種）
  - ・軟弱地盤処理工（スラリー攪拌工）
  - ・場所打杭工（全回転式オールケーシング工）
  - ・場所打杭工（ダウンザホールハンマ工）
  - ・敷鉄板設置・撤去工
- ④ 施工パッケージ関係（日当たり施工量、労務、資機材等を改定）（11工種）
  - ・土工
  - ・排水構造物工
  - ・土工（砂防）
  - ・アスファルト舗装工
  - ・土工（ICT）
  - ・コンクリート削孔工
  - ・路盤工
  - ・舗装版破碎工
  - ・吹付のり面とりこわし工
  - ・殻運搬
  - ・路盤工（ICT）
- ⑤ 建設機械等損料の改訂
- ⑥ その他、字句等の修正

【図書購入申込については、裏面をご利用下さい。】

◎(公社)全国防災協会の会員等（正会員（個人・団体）、賛助会員、国、都道府県及び市町村）の方は必要事項をもらなくご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

◎会員等以外の方は東京官書普及(株)シビルBooks(送料あり)にお申し込み下さい。

申込及びお問い合わせ先：公益社団法人 全国防災協会

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町2-8 新小伝馬町ビル6F TEL 03(6661)9730(代)  
http://www.zenkobousai.or.jp FAX 03(6661)9733

\*\*\*\*\* 図書案内及び購入申込詳細については協会ホームページをご覧ください \*\*\*\*\*